



ら び っ く La·BOOK

7月号
No.37

仮設 移設 開館 夏 三郷図書館 はじめました!!

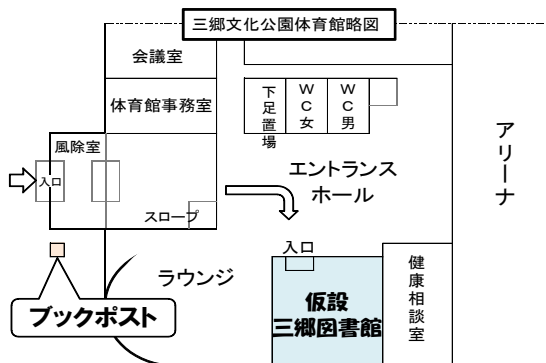
お休みをいただ
いておりましたが、
無事引っ越し、7
月1日(水)より三
郷公民館・中学校
と道路をはさんだ
南側の三郷文化公
園体育館の一角に、
仮設図書館としてオープンしました。けやき、ゆ
りの大木が心地よい木陰をつくってくれる公園
が魅力です。



仮設ですが、以前と同様に頑張ってまいります。
多くのみなさまのご利用をお待ちしております。

お知らせ

- ・ブックポストは、体育館入口にあります。
- ・体育館においでの方も、図書館を利用していた
だけると嬉しいです。



中央図書館

奮闘!?調べもの日記(シファレンス)

国際山岳文化地域宣言について

「町報ほたか」昭和53年4月28日号に記事
があるが、それ以外の資料を知りたい

「穂高町誌 歴史編 下」
の年表に、1978年3月穂高町
国際山岳文化地域宣言(3月)
と記載あり。

「穂高町総合計画第3次後
期計画」の巻頭及び「穂高町
総合計画第4次後期計画」(写
真)の1pに宣言の記載あり。

「われわれは長野県南安曇
郡穂高町の発展のために、向
うべき新たな道を考え、町民の総意を基調として、ひ
ろく人々の自由な意志と創意工夫を尊重し、国際的な
ひろがりをもつ山岳文化地域を創造するものである—
以下略—」とある。

安曇野から眺める日本アルプスの風景は四季折々と
ても美しいものです。7月は信州山の日月間として、
中央図書館では「すばらしき山々」という企画展示を
おこなっております。ぜひご覧ください。

<関係資料>

- 『穂高町誌 歴史編 下巻』 穂高町誌編纂委員会 1991年
- 『穂高町総合計画 第3次 後期計画』
穂高町役場企画財政課 1994年
- 『穂高町総合計画 第4次 後期計画』
穂高町役場企画財政課 2004年

私と図書館

感謝

(60代 男性)

図書館は、学生時代によく通
たが、社会人となってからはな
なかく行く機会がなかった。せいぜ
い本屋さんだった。しかし、退職
をして少し時間にゆとりができ
てくると「図書館にでも行ってみ
るか」という思いがわいてきた。
いざ図書館に入ると「この本は、
あの時読んだ」「このシリーズは
全部読んだ」などと思いつつも
がえり、その時々時代に逆戻り
ができた。

昔は、怪盗ルパンや名探偵ホー
ムズのシリーズをよく読んだ。話
の展開がどうなっていくのか、気
になりだすと本を開きたくなつ
た。本の魅力に取りつかれたと言
っても過言ではない。今は、日本
の小説を中心に、探偵もの・刑事
もの・学園もの・歴史ものと手当
たり次第に読んでいる。何か張り
合いが生まれたような感じで、充
実感や満足感を味わっている。
個人でこれだけの本を用意し
て読み浸るには、手間と出費など
も覚悟しなければならぬが、公
共図書館があつてこそこの充
実感である。あり
がたいことだ。



6月貸出ランキング



一般書

- 1 異邦人(いりびと) / 原田マハ
- // キャロリング / 有川 浩
- 3 夢幻花 / 東野圭吾
- 4 虚ろな十字架 / 東野圭吾
- // 悲嘆の門 下 / 宮部みゆき
- 6 銀翼のイカロス / 池井戸潤
- // 火花 / 又吉直樹
- // 舟を編む / 三浦しをん
- // 夜明けの街で / 東野圭吾
- // ラブラスの魔女 / 東野圭吾
- // リバース / 湊かなえ

児童書

- 1 あっぴっぴ / 中川ひろたか
- // どこかなどこかな / そうまこうへい
- // バムとケロのにちようび / 島田ゆか
- 4 おつきさまこんばんは / 林 明子
- // かいけつゾロリのじごくりょこう / 原ゆたか
- // かいけつゾロリのゆうらいせん / 原ゆたか
- // サンドイッチサンドイッチ / 小西英子
- // ぴょん / まつおかたつひで

AV資料

- 1 早春の信濃路と東京貨物ターミナル駅
/ 東京ケーブルネットワーク演出
- // トムとジェリー 1 / 森田あゆみ
- 3 ayaka's History 2006-2009 / 絢香
- // イージーリスニングベスト・コレクション30
/ ユニバーサル ミュージック
- // 他多数

豊科図書館から

本のソムリエ(職員) おすすめ本

一般書 『かもめのジョナサン(完成版)』

リチャード・バック / 著 五木寛之 / 創訳 新潮社

表紙

1970年にアメリカで出版後、口コミで広まり、全世界で4,000万部を超える大ベストセラー『かもめのジョナサン』。作者は2012年に自家用飛行機の事故により瀕死の重傷を負い、それをきっかけとして44年前に封印していた幻の第4章を加えた完成版を発表しました。

飛ぶことに歓びを見出し、群れから追放されても飛行を極めたカモメの物語で、第4章は彼の死後の世界を描いています。40年前に読んだ方も、初めての方も自由に想像の翼を広げてください。

児童書 『知って楽しい花火のえほん』

冨木一馬 / あすなろ書房

表紙

夏の楽しみのひとつ、花火。手持ち花火から夜空を鮮やかに彩る打ち上げ花火まで、楽しみにしている方も多いのではないのでしょうか?今年も恒例の安曇野花火が8月14日に予定されています。

ところで花火はどうやって作るのでしょうか?あのきれいな色や形はどうやって?エコ花火ってご存知ですか?こんな疑問をわかりやすく説明してくれます。大人の方が読んで「へえ～」と思わず言ってしまうかもしれません。花火を見るのも遊ぶのも、何倍も楽しくなる1冊です。

大募集 図書館川柳

- ・今年「安曇野」に関する内容を詠んだ作品を、5・7・5でお考えください。
- ・安曇野市在住の方、安曇野市図書館に利用登録のある方が応募できます。
- ・募集期間 7月1日(水)～25日(土)【必着】
- ・ハガキ、応募用紙、メールで応募できます。応募用紙は、各図書館にあります。
- ・入賞者(最優秀賞・優秀賞・佳作)には、図書カードをプレゼント!
- ・図書館フェスタ(9月12日 未来)で表彰式を行います。
- ・詳しくは市ホームページ、広報6月号、各図書館にあるチラシをご覧ください。



編集・発行・お問い合わせ



- | | |
|-------|----------|
| 中央図書館 | ☎84-0111 |
| 豊科図書館 | ☎71-4022 |
| 三郷図書館 | ☎76-3078 |
| 堀金図書館 | ☎72-5796 |
| 明科図書館 | ☎62-1122 |

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/tosho/index.htm>

※編集後記※

下重暁子さんの「家族という病」が、話題になっていきます。親との長年の葛藤を語り、今は亡き父、母、兄、それぞれに宛てた手紙を書いていきます。「書いてわかったのは、家族を知ることとは自分を知ること」と述べる。「傷ついても愛するってことは大切な」とも。